

施策番号	2401		
施策名	京都らしいすまい方の継承		
概要	伝統的な京町家をはじめとする既存住宅の保全・活用の促進や、京都らしいすまい方を引き継ぐ新たな住宅の普及促進を図ることにより、京都らしいすまい方を継承する仕組みを構築する。		
担当局・部室	都市計画局・住宅室	共管局・部室	
上位政策	24 住宅		
施策に関する主な分野別計画等	京都市住宅マスタープラン		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名		28年度	29年度	30年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウェイト
1	一般型及び伝統型の平成の京町家の認定件数(戸)	b	b	72	75	100	75.0%	c	1.00
2	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		b	b	客観指標総合評価				c	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問		28年度	29年度	30年度回答					
				そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数
1	長く大切に使える住宅が増えている。	c	c	24	125	190	42	26	407
				5.9%	30.7%	46.7%	10.3%	6.4%	
2	-	-	-						
3	-	-	-						
4	-	-	-						
5	-	-	-						
		c	c	市民生活実感調査総合評価					c

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

C	施策の目的がそこそこ達成されている					29 年度	B
	重み付け	☒ 客観指標	c	☐ 市民の実感	c		
(重み付けの理由) 客観指標が、京都らしい住まい方を継承する仕組を構築するための取組状況の結果を具体的に数値で示しているため						28 年度	B
(原因分析) 客観指標総合評価 ☐ b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 ☒ c評価以下であり、次の原因が考えられる。 ・平成の京町家が持つ「京都の気候風土に適合した良好な性能」を十分に市民へ周知できておらず、認定制度及び認定基準が、他制度とは異なる独自のものであったため、事業者の理解を得にくい面があったと考えられる。							
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 ☐ b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 ☒ c評価以下であり、次の原因が考えられる。 ・住宅の建替え、改修は長期的に行われるものであり、また、一見して変化がわかるものではないことから、市民の実感には反映されにくいと考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		30年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		29年度 決算額	30年度 予算額		
1	「平成の京町家」の普及促進	25,593	12,413	普通	都市計画局
2	三世代同居・近居住宅支援モデル事業	0	13,613	—	都市計画局
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・京都らしい住まい方の継承につなげるため、新築住宅の省エネ化推進に合わせて、京都らしい省エネ住宅の普及促進を図る啓発冊子や、京都らしい知恵・工夫などをすまいづくりに積極的に取り入れている事業者を公表する制度により、普及啓発を行う。

・産学官の連携による平成の京町家コンソーシアムを再編し、京都の住文化を継承する仕組を整える。

・長く大切に使える住宅が増えているとの実感の増加に向け、上記の取組を通じて、旧来の住宅に比べて物理的、社会的な寿命が向上していることを積極的に市民にアピールする。

施策名	2401	京都らしいすまい方の継承				
指標名	一般型及び伝統型の平成の京町家の認定件数（戸）					
担当課	住宅政策課		連絡先	2 2 2－3 6 6 6		
1 指標の説明						
「平成の京町家」の認定を受けた住宅の累計戸数 「平成の京町家」…伝統的な京町家の知恵と現代の環境技術を融合した京都型の環境配慮住宅。認定制度を実施。						
2 指標の意味						
京都らしい環境配慮住宅の普及状況を端的に示す指標						
3 算出方法・出典等						
出典：事業担当課（住宅政策課）調べ						
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	28年度	29年度		数値	根拠	達成度
数値	72	75	3戸増	100	中長期目標達成のために当年度達成すべき数値（前年度目標から20戸増）	75.0%
	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値		160戸	32年度	46.9%	京プラン実施計画 第2ステージ	
5 評価基準						
達成度（最新数値／目標値）が a：100%以上 b：85%以上100%未満 c：70%以上85%未満 d：55%以上70%未満 e：55%未満						
6 基準説明						
達成度100%以上をa、以下15%刻みで設定						
7 評価結果						
28		29		30		
b		b		c		